

歴代 HP からみる利用者サービスの変遷：

東邦大学医学メディアセンターの事例

大谷 裕， 黛 崇仁

東邦大学医学メディアセンター

東邦大学医学メディアセンター（以下、当センター）では、1995年にホームページの公開を開始し、2019年3月に、8年ぶりの大規模リニューアルを実施した。本発表では、歴代HPのコンテンツから当センターの利用者サービスの変遷をたどる。

第Ⅰ期：1995年～2011年7月



・コンセプト

2000年度の組織目標「非来館型図書館の構築」の達成すべく、利用者が図書館に来なくても学術情報を入手できる環境づくりを心掛けた。

・トピックス：診療ガイドライン情報

2001年から診療ガイドライン情報のリスト公開を開始した。

第Ⅱ期：2011年8月～2019年2月



・リニューアル内容

各館のコンテンツを見直し、レイアウトを統一した。また「お知らせ」を中央に大きく配置することで情報発信に力を入れた。

・トピックス：電子リソースポータルページ

電子資料の一覧や学外からのアクセス方法、Pay Per View (PPV) の利用方法など、電子資料に特化したページを設置した。

第Ⅲ期：2019年3月～



・リニューアル内容

各館ごとに構築していたHPを統一した。この中で「医学」「看護学」「薬学」「理学」のタブを設け、各種コンテンツを主題別にまとめた。

・トピックス：特定のテーマに注力した利用者支援

「著作権」「Office」「文献検索」「文献管理」についてのヘルプデスクを設置した。